資料６

春日井市

都市計画マスタープラン【素案】

2020 ▶ 2029

心地よく住む　にぎわいを生む　元気が集う　かすがい

体系図　【課題 ⇒ 都市づくりの基本理念・目標 ⇒ 分野別のまちづくり方針】

今後の都市づくりに向けた5つの視点

- **視点１** 人口減少・少子高齢化への対応
- **視点２** 産業の活性化
- **視点３** 子育て世代が魅力的と感じる都市づくり
- **視点４** 安全・安心な市街地の形成
- **視点５** 既存施設の管理・更新費への対応

都市づくりの課題

住まいづくり
- ①人口減少、高齢化社会への対応
- ②居住の多様性（駅近居住、郊外型居住）への対応
- ③形成してきた市街地内に有する資源（農地、空き地、空き家）などを活かした転換促進
- ④ニュータウン等の既存ストックを活かした住宅のリニューアルによる循環の促進

移動環境づくり
- ①交通の円滑化に向けた都市基盤の形成
- ②移動手段に応じた交通結節機能の強化
- ③行きたい場所への選べる交通手段の確保
- ④誰もが安全に歩ける歩行環境の確保

活力づくり
- ①市内事業の操業環境の向上
- ②進出需要を取り込む柔軟な産業基盤の確保

魅力づくり
- ①人が行き交う駅周辺における魅力的な印象づくり
- ②市街地内の駐車場などを活かしたにぎわい空間の創出
- ③住宅地の提供にあわせた公園の整備と既存公園のリニューアル
- ④水と緑の豊かな自然の維持及び利活用

安全・安心づくり
- ①豪雨による浸水被害の軽減に向けた対応
- ②発災時における安全な避難行動への対応
- ③身近な施設等のバリアフリーの対応

持続可能な都市経営
- 横断的な公共施設の効果的な維持・更新及び利活用

都市づくりの基本理念・目標

心地よく住む　にぎわいを生む　元気が集う　かすがい

目標１　暮らしやすく居心地のよい住環境づくり
- ❖今住んでいる人がこれからも住み続けたいと思うまちづくり
- ❖多様な居住ニーズに応じた、選べる住環境づくり
- ❖農地や空き地等を活用した良好な住環境づくり
- ❖住宅団地等のリノベーションなどによる流通促進

目標２　誰もが便利で利用しやすい交通環境づくり
- ❖市内及び近隣市町へ移動しやすい自動車交通環境の整備
- ❖主要駅における交通結節点の整備
- ❖多様な交通手段が選択できる環境の整備
- ❖安全に歩ける歩行空間の形成

目標３　元気で安定的な産業基盤づくり
- ❖産業の振興に向けた企業に選ばれる産業用地の創出
- ❖企業の誘致や既存の工場の操業環境向上に必要な都市基盤の整備

目標４　思わず立ち寄りたくなるまちなかづくり
- ❖駅周辺の魅力を高めるための空間の形成
- ❖歩きたくなる・立ち寄りたくなるまちなか空間の創出
- ❖誰もが利用したくなる公園機能の維持・拡充
- ❖憩いと潤いが感じられ、自然が体感できる空間の維持・創出

目標５　災害に強いまちづくり
- ❖大規模自然災害等の被害の軽減に向けた都市基盤の整備
- ❖発災時における迅速かつ安全な避難行動に向けた体制の構築

分野別まちづくり方針の区分

土地利用
- 市街化区域
  - ①商業系地区　②工業系地区　③住工調和地区　④住居系地区
- 市街化調整区域
  - ⑤農住共生地区　⑥森林地区　⑦産業誘導地区

市街地・住環境整備
- 市街地整備
  - ①新市街地整備　②既成市街地整備
- 住環境整備
  - ③住宅供給　④住環境整備　⑤下水道　⑥その他供給処理施設

道路・交通
- 道路
  - ①幹線道路　②生活道路　③自転車歩行者道
- 交通
  - ④公共交通機関　⑤鉄道及び駅前広場　⑥自転車駐車場

公園・緑地・都市景観
- 公園・緑地
  - ①公園　②緑地・水辺　③都市緑化
- 都市景観
  - ④市街地景観　⑤自然景観

都市防災
- 都市防災
  - ①水害対策　②地震・火災対策

目標２　誰もが便利で利用しやすい交通環境づくり

本市は、東名高速道路（春日井ＩＣ）、中央自動車道、名古屋第二環状自動車道（勝川ＩＣ、松河戸ＩＣ）、一般国道１９号や１５５号などの幹線道路網や県営名古屋空港に隣接するなど利便性の高い広域交通環境を有しています。一方で、これまでの自動車交通の増加や本市を通過する流入交通等により、一部の幹線道路では日常的に渋滞が発生しています。

そのため、市内及び近隣市町へ快適な移動ができる交通環境の提供に向けた道路交通網の充実を目指します。

また、通勤・通学流動において名古屋市や小牧市とのつながりが強い本市においては、鉄道駅の利便性向上が重要となることから、安全で利用しやすい交通結節機能の充実を目指します。さらには、過度に自動車に依存せず、快適に暮らせる便利な移動環境の形成に向け、各種施設を中心とした市内のバスネットワークを充実させるほか、安全な歩行空間の形成を目指します。

幹線道路の写真

ＪＲ春日井駅前広場（バスあり）の写真

具体目標
❖市内及び近隣市町へ移動しやすい自動車交通環境の整備
❖主要駅における交通結節点の整備
❖多様な交通手段が選択できる環境の整備
❖安全に歩ける歩行空間の形成